

1. 取付予定の災害バルク

設置先名：○○○○○○○○○

	品番	容量		基			総容量kg
①	SKC1000B	1,000	×	2		=	2,000
②							
③							
						合計 I	2,000
						残量50%	1,000

容量50%にて算定（残ガス警報一次60%を想定）

2. 災害時使用する機器の消費量

	種類	品番	消費量 (kg/h)		3日使用する時間		台数		総消費量 kg
①-1	発電機	54 k v	5	×	72	×	1	=	360
①-2	発電機			×		×		=	
①-3	発電機			×		×		=	
②-1	GHP	560a	3	×	72	×	2	=	432
②-2	GHP								
②-3	GHP								
②-4	GHP								
③-1	給湯器	2400saw	2	×	10	×	2	=	40
③-2	給湯器			×		×		=	
③-3	給湯器			×		×		=	
④-1	厨房	ガスコンロ	2	×	10	×	2	=	40
④-2	厨房			×		×		=	
⑤-1	その他			×					
⑤-2	その他			×					
⑤-3	その他			×					
⑤-4	その他			×					
						合計 II			872

定格消費量ではなく、実態に合った消費量記載

実態に合った使用時間を記載

災害時使用する設備機器は全て記載

合計 II > バルク容量の状態であれば申請できません

○○Kw ÷ 14 = 消費量 (kg/h)  
例) 10.5kw ÷ 14 = 0.75kg/h

注) 設置機器の消費量は定格である必要はない

残量50%	-	合計 II	128
-------	---	-------	-----

※ LPガス残量（備蓄量）が設置機器の総消費量を上回ることが要件となります。  
また、3日間の中で使用する時間は、実態にあわせた時間を記載してください。